

使い捨てカイロで水質浄化する 「Go Green Cube」量産化プロジェクト！

こんにちは！Go green group代表の山下崇と申します。小さい頃からルールに縛られるのが苦手で、学生時代はエネルギーが有り余っていました。そんな時にボクシングに出会い、世界チャンピオンを目指し、練習に打ち込む日々を送りました。しかし、身体的な理由でボクシングを辞めざるを得なくなりました。

格闘技をやめた後、父親が経営していたコンビニを引き継ぐことになり、オーナーになりました。あまり充実しているとは思えない毎日の中で、一体自分は何をしたいのか？と考えるようになりました。

考え抜いた結果、地球がなければ今ある世界は何一つ成り立たない、だから地球のためにできることをしようと、決意しました。そして「地球を喜ばせて、世界を喜ばせる」が自分のミッションとなりました。

あることがきっかけで、使い捨てカイロのことを調べていたとき、東京海洋大学の佐々木剛教授が取り組んでいる使用済みカイロで海や川、池などを浄化する活動を知りました。これをもっと広めたい！と思い事業化に向け取り組んできました。実証実験を重ね、使い捨てカイロを使って農業や化学肥料で汚染された場所を浄化する「GoGreenCube」という商品を開発しました。汚れてしまった地球を、使い捨てカイロできれいに浄化していきたい！唯一無二の地球のために役立つことをしたい！それが僕の目標です。

そこで今回、この「GoGreenCube」を量産化に向けて、工場設備を整えるためにクラウドファンディングを立ち上げることを決意しました。

ぜひ資源の有効活用をしつつ、地球をきれいにすることができる「GoGreenCube」の量産化プロジェクトのご支援・応援のほどをよろしくお願いいたします！



農薬や化学肥料で汚染されたゴルフ場の池の浄化に成功

私たちの活動を紹介する動画をネットに公開したところ、ゴルフ場関係者から「ゴルフ場は冬場お客様にカイロを配るので大量に廃棄している。それを使って池の水が浄化できるなら一度やってみて欲しい」という連絡が入りました。

ゴルフ場では毎年、除草剤を池に散布し、水草などを除去します。その影響でゴルフ場の池などにいる生物が死滅してしまい、それがヘドロ堆積の原因の一つになっていました。

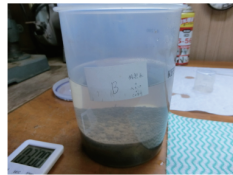
ヘドロが堆積した池は悪臭も酷く、ゴルフ場としても利用者のために解決していきたいと考えていたこのことでした。

そして、兵庫県にあるゴルフ場「北六甲カントリー倶楽部」に協力していただき、実験をはじめました。「Go Green Cube」サンプルを作り、「北六甲カントリー倶楽部」の東コース18番ホールで実証実験を行いました。

実験方法は、まず池の水を採取します。その水に8週間、「Go Green Cube」のサンプルを投入し観察しました。



実験前：注ぎ出したGo Green Cubeのサンプルです。



実験後の様子。

結果は、濁っていた水が綺麗になり、水質も良化していました。そこで、今度は池に直接「Go Green Cube」のサンプルを投入する実験を進めました。

その結果、70cm以上にもなっていたヘドロが10cm程度まで減少し、水質も向上してきました。また、除草剤の影響でドロようになっていた匂いもほぼなくなりました。



Go Green Cube 投入の様子です。



山下崇 Gogreengroup代表

これまで色々な事に挑戦してきました。上手くいかない事もあるし、それでも自分が何か世の中に為に出来る事を探してきました。地球はみんなが住む場所だから、地球の為になる事をすれば、みんなに喜んでもらえるかも知れない。だから地球の為になる事をしたい！！

こうした実験を経て、本来はゴミとして廃棄される使用済み使い捨てカイロで水質浄化をはかる「GoGreenCube」（ゴグリーンキューブ）を開発しました。

「GoGreen」というのは英語圏で「自然と共存しよう」と言うような意味で使われます。

「GoGreenCube」によって、一度人によって汚染された場所が浄化され、再び共存できる環境にしたいという思いを込めました。



量産化に向けて工場設備を整え、障がい者の就労支援に繋げる。

ゴルフ場の実証実験を経て、「GoGreenCube」の量産化に向けて本格的に動き出しました。

いろんな方々に協力をお願いする中で、量産化のための作業は障がい者就労支援に活かせるのではないかと意見をいただき、友人が立ち上げたNPO法人真成会に協力を依頼しました。

真成会に通われている利用者の方々の中には、生活保護を受けて生活されている方もいると聞きました。その話を聞いて、「GoGreenCube」の製造を就労事業にし、今よりも多く収入を得られるようにしたいと強く思うようになりました。

量産化に向け、工場物件オーナー様や、Cubeを作るための機械メーカーの大伸機工さま、NPO法人真成会などの協力のおかげで、場所・機械・人の準備はできました。しかし、実際にそれを稼働させるための資金が全く足りません。

今回のクラウドファンディングが成功することで、念願の量産化体制を整えることができます。

■資金使途

加工工場の床補強	300,000円
電気工事	330,000円
プレス機搬入	240,000円
加工工場家賃	660,000円（年間）
防音対策	100,000円
作業用具	100,000円
プレス機周り（シューター等）	50,000円
簡易洋式トイレ	10,000円
空調設備	300,000円
電子レンジ、ポット等	15,000円
リターン	900,000円
カイロ回収費用	300,000円
合計	3,305,000円

最後に

この事業のビジョンは「地球を喜ばせて、世界を喜ばせる」です。

私が「Go Green プロジェクト」を思い付いたということは、「地球環境を改善していくこと」を世界に向けて発信する役割をいただいたと思っています。

私にできることは、このプロジェクトを成功させるために必要な資源を集め、ご縁を結び、チームを作り、行き先を指し示すことです。

東京海洋大学佐々木剛教授チームの「使い捨てカイロでヘドロ除去、東京で水質浄化プロジェクト」という素晴らしい取り組みに出会い、そして、この取り組みを事業化し、人間が汚してしまった世界中の海や川や湖を、昔の姿に戻したい。そのような思いで我々は活動しています。

直近の目標としては、カイロ回収に協力してくれる、市町村や企業、施設、商店街や学校などを増やし、全国から集められる仕組みを作りたいと思っています。

全国に加工工場を増やし、就労支援に役立てながら、水圏環境を改善する仕事を請け負ってまいります。

どうか皆さま、ご支援・応援のほどよろしくお願いいたします。

詳しくはこちらを確認ください。



READYFOR

GoGreenGroup
クラウドファンディングページ
<https://readyfor.jp/projects/GoGreenCube>

お問い合わせ

大阪府大阪市中央区南船場4丁目10番5号
南船場 SOHO ビル 702

TEL:06-7713-1064 Mail:info@go-green-group.com

HP:https://go-green-group.com